



コモンズ30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2018年3月30日付)

基準価額	13,266円
純資産総額	508百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除して
います(後述の「コモンズ30+しずぎんファンドの費用について」を
ご覧ください)。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の
増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成
基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

● 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2015年12月18日)	0円	第2期 (2016年12月19日)	0円	第3期 (2017年12月18日)	0円
----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

● 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率 (2018年3月30日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲1.70%	▲2.93%	6.81%	20.14%	20.53%	32.66%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	92.1%	0.0%
静岡銀行株式	7.7%	0.4%
現金等・その他	0.2%	▲0.4%
構成銘柄	31社	0社

● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎3月のファンド月間リターンとその要因

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「エーザイ(+19.05%)」、「シスメックス(+8.19%)」、「資生堂(+5.45%)」となりました。エーザイは、米製薬大手メルクとの戦略提携合意の発表が注目されました。シスメックスは、革新的医療開発に貢献することを目指した新たな産学連携の取り組みへの発表が好感されました。資生堂は、非開示だった18年12月期の業績および新3カ年計画を発表し、それがポジティブ視されました。下位3銘柄は、「日東電工(▲10.39%)」、「コマツ(▲9.42%)」、「ディスコ(▲8.96%)」となりました。日東電工は、iPhoneXの販売低調でスマホ部材を手がける同社の収益悪化懸念が広がりました。コマツは、中国の景気動向に収益が影響されるため、米中貿易摩擦の激化を懸念する動きがネガティブ視されました。ディスコは、米国株式市場でのナスダック指数の下げや円高の動きが悪材料となりました。

なお、ベビーファンドで直接投資している静岡銀行株式の月間騰落率は7.45%の下落でした。

シニア・アナリスト 上野 武昭

◎運用責任者メッセージ

3月の内外金融市場は、2月に発生した米国発の世界的な株価調整の影響が残る中、米中貿易戦争の激化懸念が加わったことで、世界的な株式相場の下落が続きました。

また、世界経済自体も昨年10月から12月の力強い局面からやや減速する経済指標が散見される状況になっています。世界的な景気拡大局面には変化はみられませんが、内外の政治の不安定などの要因も含め、明確な上昇相場に移行するにはもう少し時間を要すると考えています。

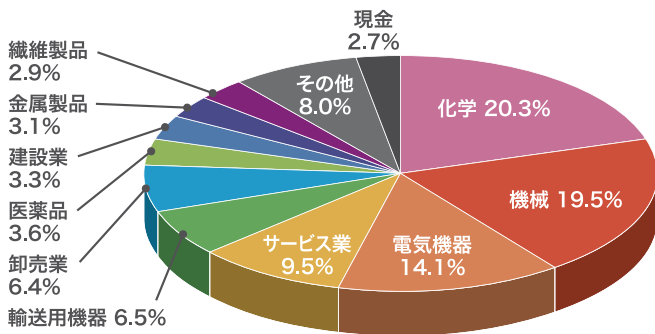
さて、こうした軟調な株式市場においてこそ、外部環境の変化にも強い企業が多く組み入れられている当ファンドは耐性を発揮する特徴がありますが、今回の世界的な株式市場の下落局面でもその特徴は確認されています(市場全体よりも下げ幅が小さいこと)。今後も、企業の見える価値(財務情報)、見えない価値(非財務情報)の定点観測などを積み重ね、下落局面では、慎重に株式組入比率を引き上げるなどを行い、堅実な運用を続けて参ります。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

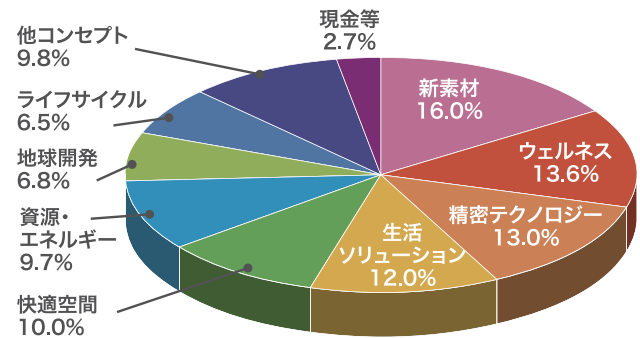
● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

(2018年3月30日付)

◎業種別構成比



◎未来コンセプト別構成比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2018年3月30日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	4.0%
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	3.7%
4523	エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステークホルダー経営	3.6%
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.6%
6301	コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力	3.6%
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	3.6%
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.6%
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.5%
3407	旭化成	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業転換を続ける伝統企業	3.5%
6586	マキタ	快適空間	環境、安全、安心に優れ、世界のプロに選ばれる	3.5%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。
 「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピック!

3月はエーザイの株価が19.05%と大幅に上昇しました。米製薬大手メルクとの戦略提携合意の発表が注目されました。提携の内容は、メルクとの間で、エーザイの抗がん剤「レンビマ」を全世界で共同開発・共同販促すること。複数のがん腫が対象となります。今回の契約により、エーザイは、メルクから契約一時金として3億米ドル(約320億円)を受領。すべての開発・販売マイルストーンを達成した時は、契約一時金、ライセンスオプション権利行使に対する一時金、研究開発費の償還を含め、最大で総額57.6億米ドル(約6110億円)を受け取る予定です。レンビマに関する売上収益はエーザイに計上され、研究開発費、マーケティング費用ならびに粗利益は両社折半となります。

ただ、株価は、抗がん剤の共同開発に関して、今後の成功を前提とした期待先行の面もあります。共同開発の進捗や受け取る契約金の使い道などを注意深く見ていく必要があると思われます。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

● 企業との対話

去る3月10日(土)に開催した9周年コモンズフェスタでは、コモンズ30マザーファンドの投資先から資生堂・三菱商事・コマツ、の3社に登壇いただきました。

資生堂・魚谷社長の基調講演では、企業変革を起こす経営者の凄みのようなものを見せていただきました。

<基調講演抄訳>世界で勝てる日本発のグローバルビューティーカンパニーになるために」
<https://park.common30.jp/2018/03/9-ceo-53.html>

当初打ち立てた売上高1兆円という目標を3年も前倒しで達成してしまうほどの変化。

そして、次は「世界で最も信頼される美の会社になる」という目標を掲げ、これからも事業に邁進していくと話された魚谷社長のエネルギーに、ご参加頂いた皆さまからも勇気をもらったという声が多数聞かれました。

その後の渋澤との対談 (https://park.common30.jp/2018/03/9_30.html) では、社長就任時のエピソード、ブランドを育てていくということ、組織をいかに活性化させていくのか、そして長期投資家に期待すること、など、時折笑いも交えながらお話をいただきました。

最後には、午前中のこどもトラストセミナーにて「資生堂を応援したい!」というこども投資家さんからの、「資生堂のしゃちょうさんへ」のお手紙のサプライズも。

参加者いただいた多くのお客様が、資生堂の持続的成長への期待を高められる時間となりました。

続いて対話の部に登壇くださったのは、コマツ・三菱商事です。

それぞれ、コモンズ30マザーファンドの5つの軸【収益力・競争力・経営力・対話力・企業文化】の中から、競争力と経営力にフォーカスしてプレゼンをしていただきました。

また、その後の伊井・末山とのトークセッションでも、今後の両社がいかに価値創造に取り組んでいくのか、や、ESG(環境・社会・経営)についての考え方もお話いただきました。当日のレポートも順次ご紹介して参ります。

いずれの3社もコモンズ30マザーファンド設定来から投資をさせていただいている企業です。投資先企業と、コモンズ、そして受益者であるお仲間が対話を通じて価値を共に創る「共創」の場を、これからも大事に作っていきたいと思います。



マーケティング部 福本 美帆

● ちょっといい話

【人生100年時代は、積み立て投資!】

4月のこの時期、SNS上は入社式や入学式などに参加された皆さんの笑顔の写真で埋め尽くされます。新しい生活をスタートする方の多いこの季節、私も街を歩きながらそんな方たちに出会うたびに、自分まで初心を思い出したりしています。さて、新しい生活を始めるこの時期、いつもと違い少し長い視点で自分や家族の人生を考えてみるのもお勧めです。そこで、今回は、改めて長期的な資産形成の話を書きます。近年、「人生100年時代」と言われるようになりましたが、それに伴い「老後を考えるとお金が続くのか心配だ。」との声もよく聞かれます。日本の厚生年金保険法が全面改正され、現在の年金制度がスタートしたのは1954年(昭和29年)です。この時の日本人の平均寿命は、男性63歳、女性67歳です。60歳で定年を迎えて、平均寿命までの暮らしを支えるために出来た年金制度はせいぜい10年間くらいの支払いを想定していたはずですが、その後、平均寿命は伸び2017年の平均寿命は男性81歳、女性87歳となっています。65歳定年時代になったとしても、その後の暮らしは20年程度続くわけですから。しかも、「人生100年時代」について、著書『LIFE SHIFT(ライフ・シフト)』で提言された、英国ロンドンビジネススクール教授のリンダ・グラットン氏は、寿命が延びて100歳を超えるようになれば、これまでの80歳程度のライフコースを見直す必要があるとまで語っています。

今後、現在の年金制度だけに頼ることに限界があることは容易に分かります。そこで、今年1月からスタートした【つみたてNISA】などのNISA制度や【個人型確定拠出年金iDeCo】を活用した長期的な積立投資による資産形成は、誰もが必要となる時代を迎えたとも言えます。積立投資の秘訣は、①とにかく始める、②最初は少額から始めて、慣れてきたら増額する、③途中で止めないことの3つです。また、資金が必要となった場合は、積み立てを継続しながら必要な額を換金することで、長く続けられます。

新年度が始まるこのタイミングで、是非、将来の夢の実現や不安を小さくするために積立投資による資産形成をはじめてみてください。ご家族や友人たちと一緒に始めるのもいいかもしれません。コモンズ投信は、そんな皆さまの積立投資による長期的な資産形成を全力で応援して参ります!引き続き、よろしくお願い申し上げます。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井 哲朗

● コモンズ30+しずぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしく願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があります。この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動リスクおよび カントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

● その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静岡ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			

● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● お申込みメモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■ コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)

03-3221-8730

■ ウェブサイト

<https://www.common30.jp/>